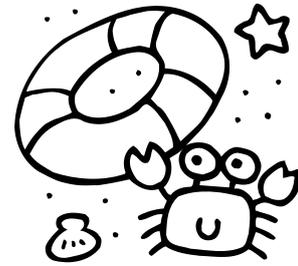


学校と家庭をむすぶ

石神井台小学校

石台だより

〒177-0045 練馬区石神井台8-6-33 TEL3928-7124



平成25年7月19日 No.436

夏休みの生活をより充実させるために

校長 渡邊 浩一

早いもので、一学期前半も今日で終わりです。いよいよ明日から、子供たちが楽しみにしている夏休みに入ります。この長い夏休みの間、チャイムのない生活になります。また、先生のいない生活になります。一人一人が自分自身の先生になります。

そのことを生かして、夏休みだからこそ、日頃、学校では十分できないことや経験・体験できないことを子供たちが挑戦することを願っております。

例えば、一学期前半にできるようになったことに多くの時間を使い、さらに上手に、確実にできるようにしましょう。反対にできなかったことに十分な時間を使い、できるようにしましょう。本をじっくりたくさん読むことや、日頃の生活の中で不思議に思ったことや興味・関心をもったことに、自分が納得するまで調べてみましょう。学校や地域の行事には積極的に参加するなど、夏休みにしかできない挑戦を子供たちがしてくれることを期待しています。

また、日頃は、自学自習や宿題等の学習を優先し、家庭での手伝いを十分できなかったかと思えます。この夏休みには、是非とも家庭での手伝いを増やし、家族の一員としての自覚をもてることや家族への所属感を深められることを経験・体験してほしいと思えます。お手伝いを通して、自立する力や自分自身をコントロールする仕方、生き抜く知恵とコツを身に付けていくようになると言われてしています。そのため、お手伝いをする子供は学校生活でもたくましいとも言われています。

この長い夏休みでの経験・体験を通して、知識や生き抜く知恵とコツを身に付け、それと共に心と体をも鍛えてほしいと思えます。そして、9月2日には、一回り大きくなった子供たちが元気に、「こんなことができるようになったよ。」「こんなことに挑戦したよ。」と、言えるように充実した夏休みの生活を過ごしていただきたいと願っております。

最後になりますが、4月以来、保護者の皆様や地域の皆様の力強い支援により、一学期前半を終えることができますことに心から感謝いたします。

ぜひ、ご家庭でも夏季休業中の安全指導をお願いします

学校では、登下校時には、次のことを重点的に指導しています。

- (1) 児童の登下校は一人ではなく、複数の友達と登下校できるようにしましょう。
- (2) 安全な道路の歩行については、一列歩行を行い、広がらないようにしましょう。
- (3) 学校周辺は交通量が多いので、道路歩行の約束を守りましょう。

ぜひ、ご家庭でもお子様の交通安全に関する意識を高め、安全な行動がとれるようにご協力ください。



裏面に、夏休み中の学校や地域の行事についての予定があります。あわせてご確認ください。